

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025年8月4日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	政治経済学部経済学科
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2024年6月26日
明治大学卒業予定年月	2026年3月
留学先大学について	
留学先国	リトアニア
留学先大学	ヴァリニユス大学(日本語名) Vilniaus universitetas(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	リトアニア語/英語
留学期間	2024年8月～2025年6月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 経済ビジネス学部 現地言語での名称: Ekonomikos ir verslo administravimo fakultetas <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1学期: 4月上旬～7月下旬 2学期: 9月中旬～2月上旬	1学期: 9月上旬～1月下旬 2学期: 2月上旬～6月下旬 3学期: 4学期:
学生数	22000人
創立年	1579年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (€) (1 現地通貨 = 165 円)	B 日本円	備考
授業料	0	0 円	交換留学のため明治大学授業料
宿舍費	100*10	165000 円	
食費		350000 円	
図書費	0	0 円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	9.9*10	16500 円	
現地交通費	5.33*10	8795 円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		100000 円	
旅費(留学中)		円	
被服費		円	
医療費	0	0 円	
保険費		105000 円	形態: 明治大学指定の保険
渡航旅費		265000 円	
ビザ申請費		20633 円	
雑費		10000 円	
その他		1000000 円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	(= 円)	2040928 円	
総計(A+B) ※円		2040928 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: _____)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: 留学先での履修確認。留学コーディネーターの方がいた。)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

在留届を出すことで危険地域情報がメールにて送られた。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮のインターネットは有料。現地のSIM購入後、ギガフリーで使っていた。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

両親に指定口座にお金を送ってもらっていた。カードはクレジットカードとデビットカードの併用をしていた。最低2枚あると便利。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

料理をしっかり行う人はコンソメやだしのもと、フリーズドライの味噌などをもっていくと便利。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
40 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Fundamentals of Corporate Finance		コーポレートファイナンスの基礎
科目設置学部・研究科	経済学部	
履修期間	秋学期	
単位数	5ects	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義、セミナー (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回	
担当教授	J.Stankevičienė	
授業内容	企業会計が中心で経済系というより経営系の授業。セミナーでは Brumberg を用いて企業についての基礎知識を学んだ。講義の最後には自身の選んだ企業の財務状況についてのプレゼンテーションをした。	
試験・課題等	中間試験と期末試験、グループプレゼンテーション。試験に関して事前に練習問題が与えられるので、それを解けば問題ない。	
感想を自由記入	会計用語を知らないと所々躓くので簿記に軽く触れていくことをお勧めする。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Business-to-Business Marketing and Personal Selling	B2B マーケティングとパーソナルセールス
科目設置学部・研究科	経済学部
履修期間	秋学期
単位数	5ects
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、セミナー(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	E.Rudiené
授業内容	セミナーでは B2B コラボレーションについて実際の企業を用いながらビジネス計画を考える。
試験・課題等	オンラインによる中間試験と期末試験、グループプレゼンテーション。
感想を自由記入	教授の英語はわかりやすく、ゆっくりなのでとりやすい授業だと思う。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Lithuanian Language A1 I/II p.	リトアニア語 A1 I/II p.
科目設置学部・研究科	言語学部
履修期間	秋学期
単位数	5ects
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が3回
担当教授	V.Našlėnaitė Eberhardt
授業内容	15人という少人数クラスにてリトアニア語を学ぶ。
試験・課題等	中間試験と期末試験。予習・復習をこなしていればそれほど難しくない。
感想を自由記入	教授が課外授業を頻繁に催してくれたり、クラスメートも他学部出身や社会人の方、ヴィリニウス大学に関係ない人も履修できたので新しい知見や友達と出会うことができ、楽しかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Exploring Balts: Archaeology of the Baltic Region	バルト地域の探索:バルト地域の考古学
科目設置学部・研究科	歴史学部
履修期間	秋学期
単位数	5ects
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、フィールドワーク(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	K.Minkevičius
授業内容	考古学に関する講義、プレゼンテーション、リトアニア国内へのフィールドトリップ。
試験・課題等	授業最終日に決めたテーマにおけるビデオエッセイの提出。
感想を自由記入	リトアニアについて講義と諸地域への訪問から学べた。私が受講していた時には日本人が多くて、外国人との交流を求める人にとっては少し物足りなさを感じた。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Emotions and Motivation	感情とモチベーション
科目設置学部・研究科	哲学部
履修期間	春学期
単位数	5ets
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、セミナー(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	M.Skerytė-Kazlauskienė
授業内容	感情の種類や動機、モチベーションなどを学ぶ。
試験・課題等	グループプレゼンテーションと期末テスト。期末テストは筆記式だが、内容についての深い理解までは問われない。
感想を自由記入	自分も感情面について普段触れない内容で非常に興味深かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Globalization: Development and Consequences	グローバル化: 発展と結果
科目設置学部・研究科	哲学部
履修期間	春学期
単位数	5etcs
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、セミナー、オンライン (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	J.Tuleikytė
授業内容	個人、国家、そして国際的な主体が地球規模の問題に与える影響に焦点を当て、現代の社会現実の形成における政治、経済、文化の役割を分析する。
試験・課題等	プレゼンテーションと期末試験。期末試験は論述で授業内容と自身の意見の両方を併用するため、事前にしっかりと勉強することが必要。
感想を自由記入	多様な文化背景をもとに各々が考えるグローバル化の見方の違いが興味深かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Global Business	グローバルビジネス
科目設置学部・研究科	経済学部
履修期間	春学期
単位数	5etcs
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、セミナー (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	A.Jaržemskis
授業内容	世界の経済史、グローバル市場の状況を学ぶ。
試験・課題等	プレゼンテーション、中間試験と期末試験。予習用の論文とプレゼンのスライドを把握する必要がある。
感想を自由記入	読むべき資料は圧倒的に多いが、試験自体の難易度が比較的low英語が苦手でも取りやすい。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Heritage and Communication	遺産とコミュニケーション
科目設置学部・研究科	コミュニケーション学部
履修期間	春学期
単位数	5etcs
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、セミナー(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	R.Cicėnienė
授業内容	遺産の種類や特性、世界遺産の定義や歴史などを学ぶ。図書館にも数回訪れ、リニアの歴史についても学ぶ。
試験・課題等	授業毎ごとの課題。プレゼンテーション。最終レポート。
感想を自由記入	2週間に1回の授業で時間割を組むのに難儀した。また毎回の課題が直前に提示されるので、期限内に間に合わせるのが困難だった。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

IT、メーカー、金融

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

留学中にオンラインで面接を行ったが、日本時間に合わせることで、予定の確保という点で厳しかった。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	政治経済学部 of ACE 授業を中心に英語学習に励んだ。
	8月～9月	フィリピンへ1カ月短期の語学留学。
	10月～12月	
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	渡航前の準備。予防接種。ビザや保険、航空券の購入。
	8月～9月	留学開始。オリエンテーション。履修変更期間。
	10月～12月	中間試験と期末試験。
留学/帰国年	1月～3月	冬期休暇。春学期開始。
	4月～7月	中間試験と期末試験。帰国。
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生生活全般等について、アドバイスを記入してください。

リトアニアを選んだ理由は、過去に1度訪れたことがあり、ある程度治安や物価面についての安心材料があったからです。ただ行く時期やリトアニアという国の立地上、留学前に心配されることは多かったです。

住居について。

ヨーロッパ旅行をたくさんしたい人、一人暮らしに強い希望がない人、環境の変化に慣れやすい人は可能な限り寮に入ることをお勧めします。海外で住居の心配をするのはストレスになると思います。寮に入ってしまうと、同じ立場の留学生在が周りにたくさんいたり、近年日本人も増えてきているので相互扶助がしやすい環境です。また住居費異常に安いので、その分他の活動にお金を回すことができます。寮の設備については良いわけではないですが、全然生活可能です。ただ値段相応だということだけ覚えておいてください。

留学生生活全般について。

リトアニアは独立から回復後まだ30年と少ししか経っておらず、お世辞にも活気があるとは言えませんが記念日や留學生向けイベント、定期的なマーケットなど程よい行事が多かったです。また国として落ち着いていて、リトアニア人には物静かな印象を受けるとは思いますが、留學生は遊びに来ている人と勉強しに来ている人の差が大きく、自分の所属するコミュニティによって留學生生活が一変します。自分の理想とする留學生生活を叶えるためには自ら動く必要があります。

町自体はコンパクトだけど面白いという印象です。東京みたいなビル街はほぼなく、暇な時間に散歩しようと思える程度の都市の発達具合と自然の景観が私にはあっていました。町にも人がいすぎることなく、昼寝している人がいたり、川沿いでランニングをしたりとのんびりしていると感じました。

冬場は寒さが厳しいとは言われますが、去年はリトアニア人でも驚くほど積雪が少なく、また私自身も1月以上他国に旅行していたことから、特段寒さ対策は必要なかったです。むしろ夏場には日が長すぎて睡眠時間の確保が厳しかったです。

私自身リトアニアでの生活で特に嫌なことはなく、多少の不便はありましたが、東京の喧騒から抜けられて非常に充実した日々を過ごせました。